

示談書（不倫）

住所 ____県____市____

氏名 _____（甲）

住所 ____県____市____

氏名 _____（乙）

氏名 _____（丙）

上記甲乙間において以下のように示談により争いを解決した。

一、概要

（甲）は、平成__年__月__日、（乙）の妻（丙）に対して、不貞行為（民法770条）を行いました。つきましては、（乙）は（甲）に対して離婚に伴う精神的苦痛に対する損害賠償（民法709条）請求権が発生した。

二、示談の内容

- 1、甲は乙に対して金__万円を損害賠償として支払うことを確認する。
- 2、支払方法は銀行振り込みとする。振込先は、____銀行 ____支店 店番 ____
普通 口座番号 _____ 名義人 _____ とする。
- 3、振込み期限は、平成__年__月__日までとする。
- 4、甲が上記損害金を期限までに支払わない時には、乙は通知催告を要せず、地方裁判所に提訴できるものとする。
- 5、本示談書に記載された事項以外は、甲乙丙間について本件における債権債務は存在しない事を確認する。
- 6、今後、互いに一切の金銭等の要求はしないものとする。
- 7、今後、本示談書の内容は第三者に口外しないものとする。
- 8、今後、示談金振込み完了後、甲乙は、面会、メール・電話・はがき等の接触を一切しないものとする。これは、家族も含めて接触を一切しないものとする。
- 9、今後、お互いの会社・自宅に立ち入らないものとする。
- 10、今後、本件について裁判などに告訴しないものとする。
- 11、以上の示談内容を履行しなかった場合には、お互いに示談金の二倍の損害賠償請求権を有するものとする。

上記の通り示談が成立したので本書面2通を作成し割り印を押し、甲乙それぞれ1通ずつ所持するものとする。

平成__年__月__日

(甲)

印

(乙)

印